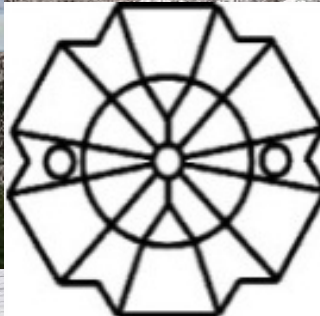


岩田校区

住みよい暮らしづくり計画

～「おはよう！」で始まるみんなの岩田～



平成25年3月

岩田校区住みよい暮らしづくり委員会

◆はじめに

区画整理事業が早くから始まった岩田校区は、高度成長と共に人口が急増し、1987年（昭和62年）には現在の9町体制が出来上がりました。その後も人口が増え続け、活気にあふれた豊橋でも有数の住宅地域になりました。

現体制ができてから25年が経過、時代は大きく変化し、低成長の少子高齢化時代を迎え、さらに追い討ちをかけるように発生した2011年3月11日の東日本大震災は社会システムのみならず、私たちの暮らし方にも大きな転換を迫っています。

岩田校区は人口推移で見ると豊橋の平均より子どもの減少と高齢者の増加のスピードが速く、外国人の居住者もリーマンショックで減りましたが依然として15%以上と非常に多い地域です。時代に即したコミュニティを再構築するためには、地域のことを一番よく知っており、自ら行動する自治会の役割がますます重要になってきています。

そうしたことから、校区の課題を把握したうえで、住みよい岩田校区にするために校区として何に取り組んでいくのか、方向性と取り組みをこの「岩田校区住みよい暮らしづくり計画」としてまとめました。

岩田校区

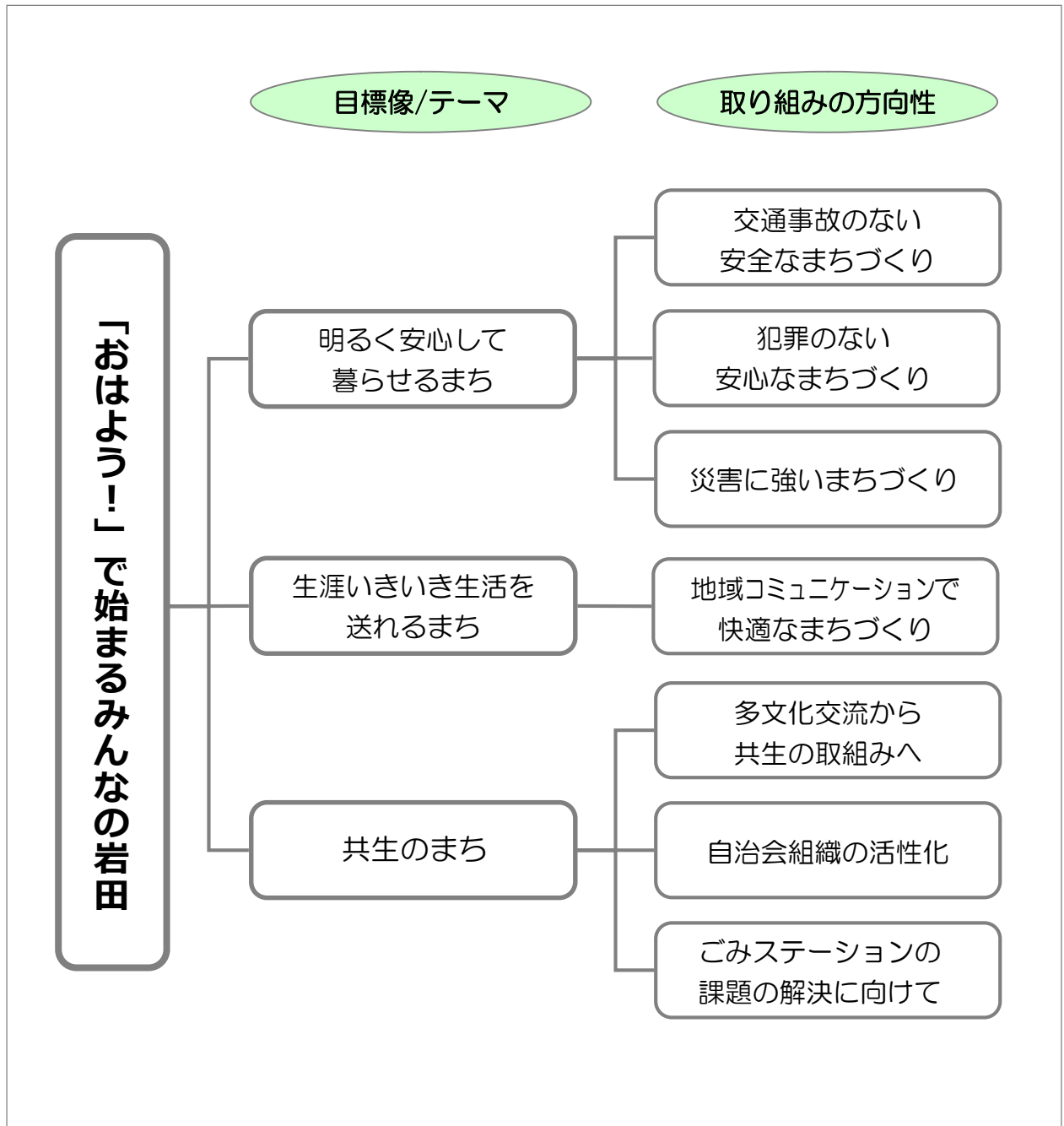
自治会名	町名	
北岩田一区	井原町	
	東光町	
	平川町	
	東田町井原	
平川本町	平川本町 1丁目	
	平川本町 2丁目	
	平川本町 3丁目	
北岩田三区	岩田町	
	北岩田 1丁目 北岩田 2丁目	
中岩田一区	中岩田 1丁目 中岩田 4丁目	
	中岩田二区	中岩田 2丁目 中岩田 5丁目
中岩田三区		中岩田 3丁目
中岩田六区	中岩田 6丁目	
東岩田	東岩田 1丁目 東岩田 2丁目 東岩田 3丁目 東岩田 4丁目	
	平岡区	豊岡町 平川南町



岩田運動公園

◆私たちのまちづくり計画


『「おはよう！」で始まるみんなの岩田』というキャッチフレーズのもと、次のようなまちづくりに取り組みます。






目標像／テーマ	<h2 style="margin: 0;">明るく安心して暮らせるまち</h2>
---------	---

取り組みの 方向性	取り組み	具体的内容	優先順位	
			さき	あと
交通事故のない 安全なまちづくり 	交通事故を減らすための 環境をつくろう	▶ 交差点立ち、横断歩道での立ち当番を増やし、交通安全啓発の強化を行う	●	
		▶ 散歩の時間を登下校の時間帯に合わせるなど、校区全体での見守り活動の強化		●
		▶ 生活道路の交通量増加など、交通危険箇所を確認し安全マップの作成など対策を行う	●	
犯罪のない 安心なまちづくり 	防犯パトロールによる安心なまちづくり	▶ 青パトモデルルートを作成し、当番制による定期的なパトロール実施	●	
		▶ 校区全体でのパトロール活動など、空き巣・防犯対策の強化と各家庭への防犯PR		●
	▶ 防犯灯がなく暗い所など、危険箇所の確認と防犯対策	●		
	あいさつ運動による安心なまちづくり	▶ 校区全体でのあいさつ運動による防犯対策	●	
災害に強い まちづくり 	防災意識の向上	▶ 他校区と合同の避難訓練の実施	●	
		▶ 防災マップの作成		●
		▶ 災害時要援護者の把握と避難誘導訓練の実施	●	
	自治会と消防団の連携による防災対策の強化	▶ 消防団と自治会の防災組織との連携強化	●	
		▶ 消防団による定期的な広報活動の実施	●	

目標像／テーマ	生涯いきいき生活を送れるまち
---------	----------------

取り組みの方向性	取り組み	具体的内容	優先順位		
			さき	あと	
地域コミュニケーションで快適なまちづくり 	広報活動の強化	▶ 年間行事・年間会議の日程を毎年4月に決定し、全戸に配布する	●		
		▶ 自治会は、回覧に頼ることなく「たより」の発行、ホームページの活用などでより多くの情報を提供する		●	
		▶ 行事結果・会議決議も、ホームページ等を活用し全員が知る事ができる環境づくり	●		
	明るく元気で暮らせるまちづくり		▶ 世代間交流の実施 ①子ども会、老人会、各種団体が合同した行事を行う ②新規行事または既存行事の内容見直しにより、三世代で参加できる行事を増やす		●
			▶ 活動の場所づくり ①公園を清潔で安全な場所となるよう協力を募集し活動する ②公民館・市民館を活用し三世代の交流の場とする ③老人会の集会所の充実		●
			▶ 高齢者の安全安心づくり ①老人会のあり方を再編成する ②民生委員の増員の働きかけ ③独居老人への見守り強化	●	
			▶ 名簿の充実（老人パワーの活用）	●	
人材の強化・活用		▶ ボランティア名簿の作成（専門職） 例：電気、水道、大工 等	●		

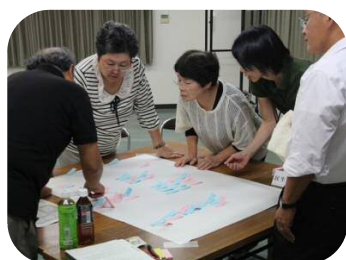
目標像／テーマ	共生のまち
---------	-------

取り組みの方向性	取り組み	具体的内容	優先順位	
			さき	あと
多文化交流から 共生の取り組みへ 	各町の外国人住民の把握	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小学校、ブラジル人学校、ブラジル協会等の協力を得て把握する 	●	
	外国人住民の 自治会加入の促進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各町のイベント（盆踊り等）を利用して、自治会加入のメリットを認識させる ▶ イベントへサンバ踊りの導入など外国人の参加しやすい環境をつくる（費用等の問題もあるので町内で話し合う） 		●
		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 行政の協力を得ながら自治会加入の必要性、ゴミ出しルールなどの意味を広める 	●	
		外国人とのトラブル等があった場合の対応	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 派遣会社等の協力を得ながら、課題解決にあたる体制づくりを図る 	
	行政等への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多文化共生・国際課や豊橋ブラジル協会などへ、交流事業だけでなく共生事業へも力を入れるよう要望していく 	●	
自治会組織の 活性化 	校区と各町の枠組み、連携などの全体像を明確化する	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各町のやり方を把握して、校区組織との関わり 全体像（組織図）としてまとめ、役員となった人が共通認識できるようにする 	●	
	役員に参加しやすい活動の場とする（役員の負担軽減）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各町の実情にあわせ、他町のやり方を参考にし、自治会組織が活性化するような役員の仕組みづくりに努める 		●
		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 役員の前任者の協力が得られる体制づくりをする ▶ 女性の情報力などを活用して町内の優れた人材を把握し、新たな担い手を発掘する 	●	●
ごみステーションの課題の解決に向けて 	様々な取り組みの試行	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各町と情報交換し、様々な課題解決の方法を可能な限り試してみる 	●	

◆岩田校区住みよい暮らしづくり計画作成の経過

平成24年度に、住みよい暮らしづくり委員会を全8回開催して、校区の課題とそれに対する取組みについて意見交換し、計画書にまとめました。

	月日	内容
第1回	6月25日	計画づくり概要説明、今後の進め方について
第2回	7月23日	全体での意見交換（住みよい岩田校区にするためには…）
第3回	8月27日	グループワーク（校区の課題の確認）
第4回	9月24日	グループワーク（課題に対する解決策・取組みの意見交換）
第5回	11月26日	グループワーク（意見のグループ分け）
第6回	12月24日	グループワーク（目標像、取組みの方向性、具体的取組みの検討）
第7回	1月28日	グループワーク（目標像、取組みの方向性、具体的取組みの決定）
第8回	2月25日	計画書にまとめて最終確認



◆岩田校区住みよい暮らしづくり委員会メンバー

23・24年度自治会長

(北岩田一区)田中耕三・川口正一、(平川本町)青木哲夫、(北岩田三区)大野純宏・白谷和司、(中岩田一区)羽田弘之・中村正哉、(中岩田二区)若川英夫・五十嵐道良、(中岩田三区)橘田妙子・大橋辰男、(中岩田六区)小池彦聖、(東岩田)音羽寿、(平岡区)影山忍

24年度各種団体長等

(社会教育)井上和弘、(社会体育)橋本平、(子ども会)木村利依・伊藤華織、(更生保護)鈴木晴子、(消防団)佐原裕矢、(民生児童)松野美喜恵、(老人会)高橋國弘、(岩田小校長)佐原啓義、(岩田小PTA)松本充広、(校区市民館)加藤由美子

岩田校区住みよい暮らしづくり計画

平成25年3月発行

岩田校区住みよい暮らしづくり委員会